

2012 年度

# 推薦入学試験要項

この入学試験要項には、慶應義塾高等学校が募集する推薦入学試験への出願から入学手続までのすべての事項が記載してあります。本入学試験はこの要項に沿って行われますので、出願にあたっては出願者本人およびその保護者の方が直接に本要項を熟読し、思い違いや書き違えのないよう十分注意してください。

慶應義塾高等学校

---

## 推薦入学試験について

---

慶應義塾高等学校では、一般入学試験・帰国生入学試験に加えて、2003年度より新たに推薦入学試験を導入しました。

以前から実施されていた一般入学試験・帰国生入学試験は、

- ① 出願書類 ② 学科試験 ③ 面接

による選抜試験でした。

それに対して、推薦入学試験は、学科試験を課すことなく、

- ① 出願書類 ② 面接

の二段階の選抜で入学を許可しようというものです。学科試験は課しませんが、当然のことながら一定基準の学業を修めていることが前提となります。「一定水準の学業を修めている」とは、中学校の教科書の内容をしっかりと理解し、修得しているということです。

「一定水準の学業修得」を前提とした上で、さらに、皆さんに問いかけたいことがあります。それは、「中学三年間、何に対して、どれだけ情熱を注ぎ、努力したのか」ということです。

この推薦入学試験は、「学業修得に精一杯力を注いだが、それと同じくらい、学業以外の活動にも多くの時間と情熱を注ぎ、充実した日々の中で大きく成長できた」という受験生を評価する入試制度です。学業を中心とする選抜基準だけではなく、皆さんそれぞれが持つ個性や特徴、特技を大いに生かせる選抜基準を導入することで、伝統ある「塾高」の中に新しいエネルギーや可能性をもたらし、それぞれの分野で積極的に活動し、さらに成長する可能性を持つ人材が入学してくれることを期待するものです。

なお、この制度で入学した先輩の中には、スポーツでの活躍を評価された人も多くいますが、音楽や放送、クラシックバレエ、ミュージカルなどに関して非凡な才能を持った人、環境保護運動や社会の在り方に深い関心を持ち続けている人、紙芝居やロボットなどの制作に才能を発揮した人、あるいは中学生には珍しい囲碁の有段者など個性的な人たちがいます。そして、本校在学中はもちろん、卒業後も成長を遂げて幅広い活躍をしています。

一方で、「県大会で優勝するくらいでないとお願できませんか？」という質問を受けることがあります。しかし私たちは、突出した成果・結果のみを評価しているわけではありません。これまでの時間や環境の中で養われた皆さんの人間性・人物も含めて、総合的に評価したいと考えています。「誰にも負けない充実した中学時代であった、だから「塾高」でこんなことに挑戦してみたい」と自信を持って言える、そんな受験生を求めています。そして私たちは、皆さんが高校生活の中でそれを実行できる可能性をどこまで持っているのかを見極めたいのです。

最後に、福澤諭吉先生の言う「独立自尊」の人とは、他者に依存することなく、自分の考えと行動に責任を持ち、向上心を持ち続ける人のことです。そして慶應義塾の目的は、日本の「気品の泉源、智徳の模範」となる意志を持ち、それを自ら実践する「全社会の先導者」となることです。この精神に深く共鳴し、本校入学を強く志す皆さんの受験を心から期待しています。

---

## 個人情報の取り扱いについて

---

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は①入学試験の実施（出願処理・試験実施）②合格発表 ③入学手続とこれらに付随する事項を行うためにのみ利用し、その他の目的のために用いることはありませんのでご了解ください。

## ① 募集人員

男子 約 40名

## ② 出願資格

「出願時」において以下のすべての要件を満たしている者

- a) 2011年4月以降, 2012年3月31日までに国の内外を問わず学校教育における9年の課程を修了, または修了見込みの者。ただし, 国内の高等学校に在籍したことがある者は除く。  
(※注) 海外現地校等を2012年4月1日以降卒業見込の場合は2012年4月入学の出願はできません。
- b) 本校を第一志望とする者
- c) 出身中学校長の推薦を受けた者
- d) 中学校第3学年, 1・2学期の9教科の成績合計が5段階評価で38以上の者  
ただし, 中学校第3学年に相当する学年を海外現地校で修了した者は, この限りではない。
- e) 運動・文化芸術活動などにおいて, 顕著な活動をした者

## ③ 選抜方法

第1次選考(提出書類審査)・第2次選考(面接)により, 選抜を行います。(学力試験は行いません。)

## ④ 日 程

出 願 2012年1月16日(月) を配達日とする簡易書留・配達日指定郵便に限る  
第1次選考(提出書類審査) 合格者発表および第2次選考の受付  
1月22日(日) 午後1時30分 構内掲示  
発表後, 午後3時まで本校1階応接室にて第2次選考の受付を行います  
第2次選考(面接) 1月23日(月)  
(集合時間および試験場は, 第1次合格者発表時に印刷物を配布してお知らせします)  
合格者発表 1月24日(火) 午後1時30分 構内掲示  
午後2時まで本校1階応接室にて入学手続きに必要な書類を交付します  
入学手続き 1月25日(水)  
午後1時30分から午後4時まで本校1階応接室にて受付を行います

合格者発表場所, 本校1階応接室などは8ページの案内図を参照してください。

## ⑤ 提出書類

- ① 入学志願書
- ② 出身中学校長の推薦書
- ③ 入学志願者調査書
- ④ 「学習成績一覧表」の評定人数分布票
- ⑤ 活動記録報告書および活動記録証明書類
- ⑥ 保護者による志願者紹介文
- ⑦ 志願者をよく知る方による志願者紹介文
- ⑧ 整理票等

## ⑥ 入学検定料

第1次選考（提出書類審査） 10,000円（出願時に振替払込受付証明書を整理票に添付）

第2次選考（面接） 20,000円（第2次選考受付時に本校1階応接室にて現金納入）

## ⑦ その他

1. 推薦入学試験出願者も、一般入学試験または帰国生入学試験に出願することができます。
2. 一度提出した書類および入学検定料は一切返還できません。
3. 本校は1人の受験生に対し、異なる入学試験制度で重複しての合格を認めておりませんので、推薦入学試験に合格した場合には一般または帰国生入学試験を受験する必要はありません。他の一般または帰国生入学試験受験生合格枠の公正な確保のために受験辞退の手続きをとってください。なお、所定の手続きをとっていただいた場合に限り、既に納入した一般または帰国生入学試験の検定料は、後日返金いたします。

## ⑧ 出願の方法

1. 出願書類一式は同封してある慶應義塾高等学校「推薦入学願書受付係」宛の封筒を使用して「2012年1月16日（月）を配達日とする簡易書留・配達日指定郵便」で郵送してください。受付は「簡易書留・配達日指定郵便」に限ります（「簡易書留・配達日指定郵便」の詳細は予め郵便局にお尋ねください）。
2. 第1次入学検定料は、本校所定の振替払込用紙を使用して全国のゆうちょ銀行または郵便局の窓口で払い込んでください。  
〔注〕 ① 払い込みの際、「振替払込請求書兼受領証」と「振替払込受付証明書」を受け取ってください。  
② 「振替払込受付証明書」は必ず整理票の所定の欄に貼付してください。（「振替払込受付証明書」以外のものは認めません。）  
③ 振込人住所氏名は、志願者の住所氏名を記入してください。  
④ 通信欄への記入は不要です。  
⑤ 払い込みは、2011年12月1日以降に行ってください。
3. 出願の際、提出書類に不備のある場合には不合格となりますので、十分注意してください。また、出願期間に遅れないようにしてください。
4. 1月19日（木）午前中までに受験証が届かない場合は、下記の「入学願書受付係」に問い合わせてください。  
問い合わせ先 慶應義塾高等学校 入学願書受付係 電話 045-566-1381  
問い合わせ日時 1月19日（木）午後1時～午後4時
5. 第1次選考合格者が第2次試験に臨もうとする場合には、第1次選考合格発表当日の午後3時までには、受験証を持参の上、第2次検定料（20,000円）を本校1階応接室にて納入し、第2次選考の申し込みをしてください。

## 9 出願書類作成上の注意

各書類の記入については、ペンまたはボールペン（黒または青）を使用してください。また、※欄は空白のままにしてください。

訂正の場合は、2本線で取り消した上に訂正印を押してから書き直してください。

### ① 入学志願書

1. 小・中学校在学中の病気、海外留学などにより留級した場合、および転学した場合は、備考欄に詳しくその旨を記入してください。また特に留級しなかった場合でも、海外で1年以上滞在した経験がある場合はすべて、国名と在住期間を備考欄に明記してください。
2. 緊急時の連絡を必要とする場合もありますので、緊急連絡先の電話番号を記入してください。
3. 写真（白黒でもカラーでもよい）は脱帽、上半身、正面、背景なし、縦4cm・横3cm、最近3ヵ月以内に撮影したものにしてください。写真の裏面に氏名を書いてから（シール型の写真は裏面に記名は不要です。）写真貼り付け欄の枠に合わせて貼り付けてください。不鮮明な写真は受け付けません。
4. 保護者の印を忘れず押印してください。
5. 入学後の芸術科目の選択は、本要項5ページを参照して希望の番号を○で囲んでください。記載のない場合は「3. 音楽・美術のいずれでもよい」とみなします。提出後の変更はできません。
6. 10日間以上にわたる長期欠席あるいは入院による欠席等の場合には、可能な限り診断書（コピー可）を添付してください。

### ② 出身中学校長の推薦書

### ③ 入学志願者調査書

### ④ 「学習成績一覧表」の評定人数分布票

②③④いずれも本校所定の用紙を使用し、中学校で記入作成し、所定の封筒にて厳封されたものを提出してください。（開封すると無効になります。なお、④「学習成績一覧表」の評定人数分布票は、同一の中学校から複数の志願者がいる場合においては、中学校公印も含めコピーでも構いませんが、志願者それぞれに提出してください。）

### ⑤ 活動記録報告書および活動記録証明書類

運動・文化芸術活動、その他特筆すべき活動を例にならって開催年月日順に明確に書いてください。（原則として中学校入学以降のものに限ります。）

また、その活動を証明する書類がある場合には、「貼付書類あり」を○で囲んだ上で、コピーなどして用紙に収まるように貼付してください。（運動の場合は「試合記録」の提出が望ましい。）

貼付書類には活動記録報告書の活動成績と照合できるよう番号をふってください。

なお、特に貼付する書類がない場合には、「貼付書類なし」を○で囲み、そのまま提出してください。証明書貼付用紙は資料の有無に関わらず必ず2枚とも提出してください。

### ⑥ 保護者による志願者紹介文

横書きで400字以内。志願者のことが客観的によくわかるようにお書きください。

### ⑦ 志願者をよく知る方による志願者紹介文

横書きで400字以内。志願者のことが客観的によくわかるようにお書きください。（ただし、2親等以内の方の記載は避けてください。）

⑧ (1) 整理票

各項目の記入例を参照し、丁寧に記入してください。ただし、※の欄は記入しないでください。文中の（ ）内の数字は整理票で指定した記入欄の数字を示します。

カナ氏名（6～25） 戸籍に記載の氏名をカタカナで記入してください。

1. カタカナで(6) から1マス1字ずつ姓を先に書き、1マスあけて名を書いてください。
2. 濁点の「゜」、半濁点の「゜」も1マス1字として記入してください。

〔例〕 ガ → 

カ	゜
---	---

      パ → 

ハ	゜
---	---

3. 長音および長音と思われるものは「ー」を用いず、ア列はアを、イ列はイを、ウ列はウを、エ列はエを、オ列はオまたはウを続けて記入してください。ただし、「オウ」と「オオ」は次のように区別して書いてください。

多木、太田、大熊など「オオ」と発音されるものはオオキ、オオタ、オオクマとし、慶應、扇などはケイオウ、オウギとします。その他の安藤、西郷などはアンドウ、サイゴウとします。

また、濁音のジとヂ、ズとヅは次のとおり区別します。

〔例〕 中島はナカジマ、宮地はミヤヂ、北住はキタズミ、手塚はテヅカとします。

4. 文字はわかりやすく、丁寧に書いてください。特に次のような字は読み違いやすいので気をつけてください。

コとユ、クとイ、ソとリ、シとツ、ナとメとト、ケとチ、アとマとヤ。

〔例〕 慶應 二郎

カナ氏名（左から氏・名の間を1マスあけてカタカナで記入すること。）																									
ケ	イ	オ	ウ		シ	゜	ロ	ウ																	
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25						

漢字氏名（26～45）

住民票（登録原票）に記載の氏名を漢字で記入してください。（ただし、記載されている氏名が漢字ではない場合、住民票（登録原票）に記載されているものと同じ文字で記入してください。）

(26) (27) のマス（マスが大きくなっています）から1字ずつ姓を先に書き、1マスあけて名を書いてください。

生年月日（47～54）

西暦の下2桁を記入し、月日はそれぞれ2桁で記入してください。

〔例〕 1996年12月1日生まれ

西 暦				月 日			
1	9	9	6	1	2	0	1
47	48	49	50	51	52	53	54

芸 術 (55)

本校の芸術科目は、音楽・美術のいずれかを選択し、それを必修として2年間履修することになります。入学志願書の芸術科目の選択の欄にも○をつけてください。提出後の変更は認められませんので慎重に選択してください。(なお、この選択科目によって、合否が左右されることはありません。)

音楽	美術	いずれでもよい
1	2	3

〔注〕 入学志願書に記した数字と同じ数字を記入してください。  
記入がない場合は自動的に3になります。

〔例〕 音 楽

芸術
1
55

設 置 (56)

出身中学校の国・公・私立の別を下の設置別番号の1つを選んで数字で記入してください。

国立	公立	私立	海外
1	2	3	4

〔注〕 海外日本人学校の場合は、「4」を記入してください。

〔例〕 慶應義塾中等部

設置
3
56

出身中学校所在地 (57～58)

下の出身中学校所在地コード一覧表を見て、記入してください。

出身中学校所在地コード

北海道	01	神奈川県	14	大阪府	27	福岡県	40
青森県	02	新潟県	15	兵庫県	28	佐賀県	41
岩手県	03	富山県	16	奈良県	29	長崎県	42
宮城県	04	石川県	17	和歌山県	30	熊本県	43
秋田県	05	福井県	18	鳥取県	31	大分県	44
山形県	06	山梨県	19	島根県	32	宮崎県	45
福島県	07	長野県	20	岡山県	33	鹿児島県	46
茨城県	08	岐阜県	21	広島県	34	沖縄県	47
栃木県	09	静岡県	22	山口県	35		
群馬県	10	愛知県	23	徳島県	36	海外共通	52
埼玉県	11	三重県	24	香川県	37		
千葉県	12	滋賀県	25	愛媛県	38		
東京都	13	京都府	26	高知県	39		

※ (59～64) には何も記入しないでください。

(2) 写真票, 振替払込受付証明書貼付票および受験証

写真票には入学志願書と同じ写真(白黒でもカラーでもよい。)を写真貼付欄の枠に合わせ貼り付けてください。(不鮮明な写真は受け付けません。)

受験証および受験証送付用はがきには受験生の郵便番号, 住所, 氏名を記入してください。  
切手は不要です。

## ⑩ 試 験 場（第2次選考（面接）会場）

横浜市港北区日吉四丁目1番2号 本校校舎

事前に試験場を見学する場合には、校舎の位置の確認はできますが、校舎内への立ち入りはできません。

## ⑪ 第2次選考（面接）の案内

1. 第2次選考（面接）の集合時間は、次項にありますが、受験番号によって異なります。集合時間および試験場は第1次選考（提出書類審査）合格者発表時に印刷物を配布して発表します。指定された時間に遅れないよう、十分余裕をもって集合してください。
2. 受験証は第1次選考（提出書類審査）合格者発表時、第2次選考（面接）当日とも必ず携帯し、入学手続きの時まで保管してください。
3. 受験証をなくした者、第2次選考（面接）当日忘れた者は、本校事務室に申し出て、再交付を受けてください。
4. 第2次選考（面接）で自分の特技を行なってもらう場合もあります。その場合には前日の第1次選考（提出書類審査）合格者発表時に連絡します。
5. 保護者の控え室は本校食堂棟に設けてあります。
6. 自動車の構内乗り入れ、キャンパス出入口付近での乗降はご遠慮ください。
7. 上履きの必要はありません。
8. オーバーコート、かばん等は試験場へ持ち込めます。

## ⑫ 第2次選考（面接）集合・解散時間

第1組	9:00	集合	} 集合から面接終了、解散まではおよそ2時間程度の予定です。 昼食の時間は設けていませんので、その前後に各自適宜済ませて ください。
第2組	12:00	集合	
第3組	14:00	集合	

## ⑬ 入学手続き — 入学手続き書類の郵送は認めません —

手続き日時 1月25日（水） 午後1時30分から午後4時まで  
手続き場所 本校応接室  
電 話 045-566-1381

1月24日（火）合格者発表時から午後2時まで本校1階応接室にて受験証と引き換えに入学手続きに必要な書類を交付します。

手続きの詳細は、合格者に交付する書類と同封の「2012年度入学手続と入学までのご案内」に記載されていますが、可能であれば予め「住民票」（外国籍の場合は「登録原票」）を入学手続きまでにご用意ください。

## 14 入学手続き時に必要な費用 (2011年度納入額)

入 学 金	340,000 円
授 業 料	370,000 円 (半期)
施 設 設 備 費	130,000 円 (年額)
教 材 費	4,120 円 〃
保 護 者 会 費	13,000 円 〃
生 徒 会 費	8,000 円 〃
合 計	865,120 円

- 1 上記の必要費用のうち、授業料は前・後期各 370,000 円ずつ 2 回に分納していただきます。  
したがって年額は 1,235,120 円となります。
- 2 2012年度以降の学費のうち、授業料・施設設備費は毎年スライド制によって改定いたします。  
教材費・保護者会費・生徒会費は必要に応じて改定することもあります。

### スライド制の適用について

入学者は、在学中もスライド制の適用により毎年改定される学費を納入することになりますのであらかじめご了承ください。

スライド制を適用するときの倍率(対前年度アップ率)は原則として以下のものを基準といたします。

**授 業 料** 人事院による国家公務員の給与に関する勧告によって示された国家公務員の給与の対前年度アップ率に、同じく定期昇給のアップ率分を加算したのによります。

**施設設備費** 東京都標準建設費の対前年度アップ率によります。

## ● 教育振興資金・塾債

慶應義塾債(学校債)・慶應義塾教育振興資金(寄附金)

慶應義塾債 一口 10万円(できましたら三口以上のご協力をお願いいたします。)

大学卒業時、大学院修了時または慶應義塾を離籍される時に償還いたします。

慶應義塾教育振興資金 在学中年額 5万円以上のご協力をお願いいたします。

いずれも任意のものではありますが、教育充実のために使われるもので、多くの方々にご協力をいただいています。

この慶應義塾債、慶應義塾教育振興資金につきましては、入学手続き後に募集いたします。

# 慶應義塾高等学校 案内図



